

令和7年度

あさかだいよん

朝霞市立朝霞第四小学校

模擬店販売体験（キャリア教育）



特別支援学級

特 色

- 社会的自立につなげることを目指し、「自己選択」「自己決定」の場を重視した。運営では自分の得意を活かし、相手（友達、お客さん）が楽しめることを目標に置いた。
- 「なかよしフェスティバル」（略して「なかフェス」）と称して、児童が主体となって模擬店を運営した。「わなげ」「ガラガラくじ」「的あて」などのゲームや、手作りの新年のカレンダー、石鹸、タグキーホルダーなどの販売を実施した。
- 4学級がそれぞれ複数の店を出し、現金を扱って就労・実生活につなげる実習をした。お客さんとして友達や保護者、教職員が訪れた。

児童の感想

- 大変だったけど、三つ星のお店を目指して頑張ったら、たくさんのお客さんがきてくれて嬉しかった。
- 次のなかフェスでやりたいことがあるので、今から楽しみです！

成 果

- 自己決定により計画・実行できたことで達成感が大きく得られた。
- 各自が自分のやりたいことや、自分に必要な支援を選択・決定する経験ができ、その後の学習・生活に主体性が表れた。「気づき」「実感」を伴う活動ができた。
- お客さんが友達、保護者など様々で相手意識を持つことができた。